研究課題名

「当院救急外来における大量輸血予測スコアに関する研究」

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（承認番号　H29中倫小第82号）

研究実施についてのお知らせ

　沖縄県立中部病院　救急科　では、下記の研究を実施しております。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成30年1月29日

【研究課題名】

当院救急外来における大量輸血予測スコアに関する研究

【研究期間】

2018年1月29日から

【調査対象】

2012年1月～2016年12月の5年間に沖縄県立中都病院を受診したISS≧ 16の外傷患者

(ISS=Injury Severity Score)

【研究目的・意義】

前橋赤十字病院が開発した大量輸血予測スコアTraumatic Bleeding Severity Score（TBSS）が当院の重症外傷患者において、妥当性があるかを検証する。

今回の研究により当院での今後の外傷患者の大量輸血が必要となる患者を早期かつ簡便に予測することができるようになれば、適切なタイミングで輸血を行え、重症外傷患者の早期予後の改善する可能性がある。

【研究の方法】

以下の情報を使用し、統計解析を行います。

年齢、性別、ISS、来院時血圧、来院時心拍数、PASTエコー結果、骨盤骨折の有無、

乳酸値、赤血球濃厚液輸血量

　【個人情報の取扱い】

　　匿名性のデータである外傷データを用いて解析いたします。

【研究機関】

沖縄県立中部病院　救急科

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 救急科　岡正二郎

〒904-2293 沖縄県うるま市宮里281　電話：098-973-4111